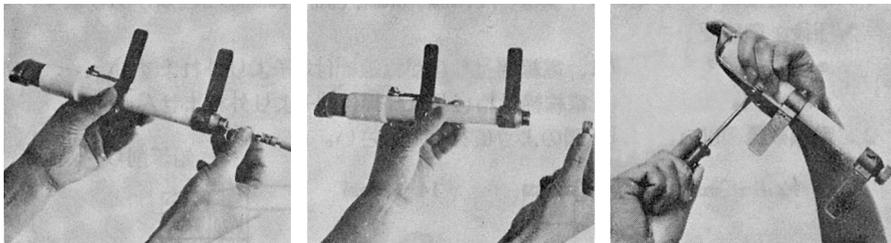
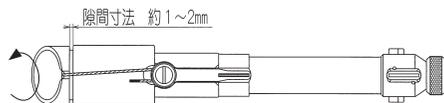


6. ヒューズ装着方法



- ① ヒューズ筒キャップを外し、ヒューズ取替え保守の場合はヒューズの残部及びヒューズリード線を完全に取去って下さい。
- ② 筒内へヒューズリンクを挿入し、次にキャップを固く締付けて下さい。
〔締付トルク 2N・m(20kgf・cm)以上〕
- ③ 赤色溶断表示筒を刃の方向に引き上げスプリングを完全に圧縮したまま筒口に出たヒューズリード線をたるまないよう引張りつつ締付端子に確実に巻付け、ドライバーで固く締付けます。
〔適正締付トルク 1.3~1.6N・m(13~16kgf・cm)〕



注：赤色表示筒の動作が緩慢な場合には、表示筒を手前にして、ヒューズ筒を固定して左側（反時計回り）に回転させ、溝部を位置合わせしてからヒューズリード線を締付けて下さい。

7. ヒューズ溶断表示

- ① ヒューズが溶断すると、表示筒(赤色)が下部絶縁筒より突出しますから、容易に発見できます。
- ② ヒューズの取替えは、6.ヒューズ装着方法により取替えて下さい。

8. 保守と点検

本器の日常保守、点検について次の要領で行って下さい。

なお、点検頻度、点検項目については設置場所、環境、使用状態(負荷状況)、設置後の経過年数などによって相違しますので実状に合わせた点検を行って下さい。

項目	点検方法	処置
外観	がいし、消弧室、ヒューズ筒、その他について塵埃付着、損傷、変形等の点検を行って下さい。また、ヒューズ締付部(キャップ、リード線)及び電線締付ねじのゆるみの点検を行って下さい。	異常が発見された場合は塵埃の除去。締付部の手入れを行い、手入れのできない異常については取替えるか、当社に御相談下さい。
検査	ヒューズ筒の下部導電金具のゆるみの点検を行って下さい。なお、締付けに際しては、ヒューズ筒の上下接触刃が平行に固定できるよう定盤等の上で実施下さい。	ゆるみが発見された場合は、ドライバーで下部導電金具締付ねじを締付けて下さい。締付けても下部導電金具にゆるみがある場合はヒューズ筒をお取替え下さい。

取替更新推奨時期 本体 屋内用 15年 屋外用 10年
ヒューズ 2~3年
(これは保証値ではありません)

高圧カットアウト取扱説明書

このたびは、当社の高圧カットアウトをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本品の真価を十分に発揮させ長期にわたり最高の性能を維持するため、ご使用に先だち、本説明書のご一読をぜひお願いいたします。

1. 仕様

《使用場所》 a. 次の状態でご使用下さい。

- 〔イ〕 周囲温度は、 -20°C ~ 40°C の範囲。(但し屋内用は、 -5°C ~ 40°C)
〔ロ〕 標高 1,000m 以下の場所

b. 次のような特殊な状態での使用は避けて下さい。

- 〔イ〕 異常な振動または衝撃を受ける場所。
〔ロ〕 爆発性ガスまたは可燃性ガスのある場所。
〔ハ〕 腐食性ガスのある場所。
〔ニ〕 前〔a〕項の状態をこえる場所。

2. 定格

種類	形式	定格電圧(V)	定格電流(A)	短時間耐電流(A)	遮断電流(A)
屋内用	HPC-30	7200	30	2000	1500
	HPC-50	7200	50	3000	1500
一般用	PC-6	7200	30	2000	1500
	PC-6	7200	50	3000	1500
	PC-7	7200	100	5000	3000
耐塩用	PC-6S	7200	30	2000	1500
	PC-6S	7200	50	3000	1500
	PC-7S	7200	100	5000	3000

(E) ENERGY SUPPORT
〒484-8505 愛知県犬山市字上小針1番地
Tel. 0568 (67) 9811 Fax. 0568 (67) 9815
エナジーサポート株式会社
(略式 エナジス/ENERGYS) www.energys.co.jp

お問合せ窓口

- ☎ 03-3251-2690〔北海道・東北・関東〕
☎ 0568-67-9811〔中部・北陸〕
☎ 06-6534-0031〔関西・中国・四国・沖縄〕
☎ 092-720-5901〔九州〕

本取扱説明書の内容は、2024年9月現在のものです。

3. 取付けに際して

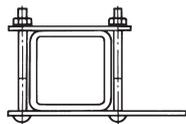
- (1) 開梱後、御注文の品物であるか、製品形式、取付金具等確認下さい。
- (2) 器体は磁器で形成されていますので、破損しないよう取扱って下さい。
- (3) 屋外に使用する場合は、当社指定の取付金具により約 30° 上部が前に傾斜した状態で取付け下さい。〔下表参照〕

高圧カットアウト取付金具使用説明表

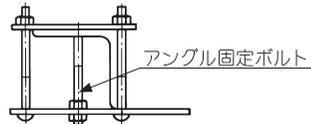
品番	BDO-G1700 (EBDO-00008-A)	BDO-S1300 (EBDO-00020-A)	BDO-N1800 (EBDO-00005-A)
適用製品形式	PC-6, PC-7	PC-6, PC-7	PC-6
腕金適用範囲	□45~□75mm	φ30~φ40mm (パイプ用)	45×65~□95mm
外形図			
品番	BDO-S2500 (EBDO-00016-A)	BDO-S2600 (EBDO-00021-A)	垂直取付
適用製品形式	PC-6, PC-7S	PC-6, PC-7	<ul style="list-style-type: none"> ●キュービクル内又は屋内に使用する場合には垂直取付けも可能です。 ●屋内用(HPC-30形、HPC-50形)は、垂直取付けのみで御使用下さい。
腕金適用範囲	□50~□90mm (アングル兼用)	□50~□90mm (アングル兼用)	
外形図			

- (4) BDO-S2500、S2600タイプの取付金具は、腕金とアングルに使用できます。腕金に使用する際はアングル固定ボルトは必要ありません。

腕金取付の場合



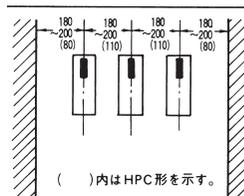
アングル取付の場合



- (5) 高圧カットアウトの取付けは、相間距離、大地間距離を十分にとり取付けて下さい。
- (6) 高圧カットアウトは負荷容量、使用場所に適合したものを御使用下さい。
- (7) 使用ヒューズは高圧カットアウトヒューズ以外のヒューズは、保護遮断上危険ですので、必ず指定の高圧カットアウトヒューズを御使用下さい。
- (8) 塩塵害地域には耐塩用高圧カットアウト(PC-6S形、PC-7S形)をおすすめ致します。

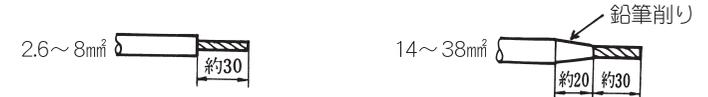
注) 腕金取付ボルト類、中間碍子固定ボルトおよびカットアウト本体固定ボルトは 15~20N・m(150~200kgf・cm)の締付トルクで締付ください。

最小取付寸法図 (単位: mm)



4. 電線の接続方法

1. 端子に接続できる電線サイズは、2.6mm²~38mm²、8mm²~14mm²(JR向けの一部)の2種類があります。
 (● 2.6mm²~38mm²タイプは、電線締付ねじが電線締付端子より外れます。
 ● 8mm²~14mm²タイプは、電線締付ねじが電線締付端子より外れません。)
2. 電線被覆のはぎ取りは下図のように行って下さい。



3. 電線締付ねじをドライバーにてゆるめ、被覆をはぎ取った電線を袋ゴム栓を取らずそのまま端子穴に差込み下さい。
 但し、PC-7形、PC-7S形の場合は中実ゴム栓のため、電線挿入端子穴と反対側にゴム栓を取替えて下さい。
 注: 電線締付ねじは必要以上にゆるめると脱落、ねじ部の破損のおそれがあります。電線差込み可能範囲のゆるめにして下さい。
4. 電線締付ねじをドライバーにて締付け下さい。〔適正締付トルク 2~2.7N・m(20~27kgf・cm)〕このとき電線が確実に締付けられたことを確認して下さい。
5. 屋内用(HPC-30形、HPC-50形)は圧着端子締付構造であり、圧着端子はJIS C2805〔銅線用裸圧着端子〕のR形〔R5.5~8~R38~8〕を使用下さい。締付ねじ〔M8〕をドライバー等により締付け下さい。
 〔適正締付トルク 6~8N・m(60~80kgf・cm)〕

5. 蓋の開閉およびヒューズ筒の着脱方法

- ① 蓋の開閉は、蓋のフック穴に、カットアウト操作棒のフックを引掛けて行います。
- ② ヒューズ筒の取外しは、右図のように操作棒頭部の着脱具溝にヒューズ筒刃先を挿入し、軽く上方に押しあげて、ヒューズ筒を支持金具より外し、取外し後は、少しヒューズ筒を横向きの状態のまま手元に引寄せれば、安全容易に取外しできます。
- ③ 装着の場合は、その逆の方法で行い、支持金具の横溝にヒューズ筒の突起体を確実にめ込んで下さい。装着が不完全ですとヒューズ筒の脱落、消弧室の破損の原因となります。
- ④ 蓋の投入は、途中で止めることなく確実に行って下さい。投入が不完全ですと、焼損・破損の原因となります。

